STOP/使进步

という未来の選択

無所属·長島一由

あなたは特定の人たちに利益を与えようと する政治にこれからも手を貸しますか?

今までの市長と長島一由は何が違うのか。



元 逗子市長 / 元衆議院議員

12月11日(日)逗子市長選挙

※期日前投票は12月5日(月)より逗子市役所1階で可能です。投票券を持参しなくても投票できます

税金のムダを徹底的に全廃。

具体的な数字やエビデンスに基づいた 逗子市の課題分析から作成した 「逗子発 2030 政策シナリオ」を基本に して逗子市を再び透明度・効率化度全国 No.1 の自治体に戻します。



皆様からのご意見、ご要望はこちらへ nagashima_kazuyoshi@yahoo.co.jp 長島一由TV、長島一中ブログ、長島一中フェイスブックはこちらから



長島一由プロフィール▶ (完全無所属・55歳)元逗子市長(3期)

元衆議院議員(1期)/元フジテレビ報道記者/元リクルートWorks編集長 映画監督(2016年ハワイ国際映画祭入選)/早大卒/東大院修了 趣味▶ ウインドサーフィン (1988年全日本1位、1996年世界3位入賞)

家族▶妻・長女・次女の4人

支出

(歳出)

「長島一由 逗子発 2030 政策シナリオ」

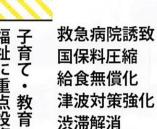
税金の無駄を徹底全廃▶逗子市の未来に投資



経営改革 競争性改善 透明性向上 行政のDX化 人事改革 etc



福祉に重点投資子育で・教育



etc





2030年

追加政策

しがらみのない政治

全国初の市長の政治献金自粛条例の制定 市長専決処分による議員定数1削減

交通政策・治安防犯

高齢者の免許返納者への福祉バス路線拡充 まちの防犯カメラ設置の倍増 (29→58 か所)

経済対策

年間 2.1 億円と出遅れたふるさと納税 返礼品にマリンレジャー拡充による赤字解消

追加子育で支援策

認可外保育との差額助成制度の創設 小児医療費の完全無償化

数字やエビデンスに基づく現市長との対比

長島一由 🖽

(元逗子市長/元衆議院議員)

桐ケ谷覚 市政

(現逗子市長)

年齢	55歳	73歳
政治とお金	献金ゼロ、全国初の市長献金自粛条例制定へ	これからも <mark>献金は受ける</mark> と答弁 (本会議9月28日) 市の利害関係者から政治献金
情報公開	逗子市を4年で透明度ランキング全国1位 (日経調べ、2002年)	市の利害関係者の特定可能な 資料を隠ぺい (6月8日市長指示)
入札改革	公共工事の平均落札比率79.0%(平成18年) 8年間の入札差金は60億円以上	公共工事の平均落札比率96.2% (令和3年) 適正価格を崩すべきではない等と答弁(9月6日本会議



※R.3の公共工事費約18億円に対し、長島 VS桐ケ谷の平均落札比率の差17.2%から生 じる入札差金は年間約3億円の推計になる。その額だけで学校給食費(約2億円)

小児医療費の完全無償化(約1億円) に必要な財源額となる。他にも多数の改革を予定

学校給食費	完全無償化へ	月額平均約5,150円
小児医療費	完全無償化へ	来年度より16~18歳も対象とすることを予定 ただし、所得制限あり(標準世帯年収646万円以下)
保育料	過去の在任中8年間、値上げゼロ	(年収約1400万円以上世帯では33,490円値上げ) 月額平均値上げ13,069円
国保料	過去の在任中8年間、値上げゼロ 今後、年収500万円以下検診受診者への <u>値下げ策</u>	年額 <mark>42,700円値上げ</mark> (8.4%値上げ、夫婦40~64歳 +子1人の3人世帯 ・世帯収入600万円)
下水道料金	過去の在任中8年間で、年額3,566円値上げ (20m使用世帯で平均10.07%値上げ)	年額4,250円値上げ (20m使用世帯で19.75%値上げ)
大型公共事業	借金を12.9億円減らしながら、 文化教育ゾーン(約67億円) を建設した。	浄水センター工事に約300億円投資見込み 都市計画税1世帯あたり10,348円値上げ想定
開発規制	現行まちづくり条例を制定(平成14年) 津波対策強化のため、海岸地区の高さ緩和検討	市街地中心部の高さ規制の緩和も検討